

ピエール・ロチ(1850~1923)



ピエール・ロチ(Pierre Loti)は1850年フランス西南部、大西洋岸の港町、ロシュフォール市に生まれた。本名はルイ・マリ・ジュリアン・ヴィオ(Louis Marie-Julien Viaud)。17歳で海軍兵学校に進み、その後、海軍士官として、世界各地を航行し、その経験から、彼の多くの小説・紀行文・随筆は生まれた。

異国情緒と独特の文体によって作品は好評を博し、1891年41歳の若さでアカデミー・フランセーズ会員に選ばれた。

上の写真はアカデミー・フランセーズ会員正装姿のロチ42歳の写真である。

1923年、73歳で死去するが、国葬の栄を受け、その後ロシュフォールの西にあるオレロン島に葬られた。